

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌篠路校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		1人ずつに分かれたブースを準備しています	お子さんに合わせた机や椅子の準備を整えていきます
	②	職員の配置数は適切である	○		法令基準に則った配置をしています	保育士や言語聴覚士等の有資格者の整備を行っています
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		ロールカーテンを用いて視覚的な情報を制限する様に工夫しています	教室内に段差はありませんが、トイレ等のバリアフリー化は進んでいませんので、状況に応じて整備していきます
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日、必ず消毒・清掃を行い、清潔な空間を提供しています	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		運営会議を適宜行い、情報共有をしています	朝礼や終礼時に振り返りを行い、確認作業を行っています
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		いただいた評価にはしっかり目を通していきます	いただいた評価を基により良い運営が出来る様にしていきます
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		本校の HP に公表しています	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	現在、第三者による外部評価は受けていません	必要に応じて実施を検討していきます
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に研修の機会を設けています	研修の様子等について公表できるような体制を整えていきます

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画を作成する前にアセスメントをしっかり行っています	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		全社で共通のアセスメントシートを使用しています	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		ガイドラインに基づき、5領域を含んだ目標を設定し支援を展開しています	支援計画の説明の際には保護者様にもわかりやすく説明出来るよう留意いたします
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		計画の達成状況を振り返りながら支援を行っています	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		良いものは全員で共有し、プログラムに偏りが出ない様にしています	保護者様からのニーズをより広く聞き取れる様に、お話を伺う機会を多く設けていきます
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		保護者様の要望や児童からの発信を拾い、マンネリ化しない様にしています	保護者様からのニーズをより広く聞き取れる様に、お話を伺う機会を多く設けていきます
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		イベントを通して様々な年齢のお子さんに関わる機会を設けています	個別支援が主となっている為、なかなか集団での活動を行う機会を設ける事が出来ていませんが、機を見て実施していきます
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼にて必要な情報共有を行っています	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼時に必要な情報共有を行っています	終礼が出来なかった際には、翌日の朝礼で確認を行っています
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		3営業日以内に記録することを原則とし、支援の参考にしています	記録が遅れてしまった際には口頭での確認を徹底していきます

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		毎月、定期的に実施しています		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者に加え、時間が合えば担当の指導員も同席しています	担当の指導員が同席出来なかった際には、しっかりと情報共有を行っています	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		地域の保健師さんと連携を取っています	時間の都合が付けられないこともあり、訪問する機会は少なくなっていますが、機を見て訪問をしています	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○			現在、該当するお子さんの利用はありませんが、状況に応じて提携医院との連携を行います
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○			現在、該当するお子さんの利用はありませんが、状況に応じて提携医院との連携を行います
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者様からの要望があれば、情報共有を行っています	機会は少なく、周知の場面もあまりたい為、自分たちからの発信を心掛けていきます
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者様からの要望があれば、情報共有を行っています	機会は少なく、周知の場面もあまりたい為、自分たちからの発信を心掛けていきます
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			発達支援研究所と連携し研修や助言を受けています	コロナの影響もあり、外部の研修を受ける機会は少ななっていますが、機を見て参加していきます
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○			保護者様からの要望がない為、実施していませんが、必要に応じて検討していきます
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○			なかなか機会を設ける事が出来ていませんが、機を見て参画していきます

保護者への説明責任等	③①	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		FBを中心に保護者様とお話する時間を大切にしています	しっかりと時間を作り落ち着いてお話が出来る環境を整えていきます
	③②	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		現在、専門的な知識を持つスタッフがいませんが、機を見て研修を受ける機会を設けていきます
	③③	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に説明を行っています	変更があった際には速やかに説明出来るよう準備を整えていきます
	③④	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ガイドラインに基づいた5領域を目標に取り入れ、保護者様の同意を得た上で支援を展開していきます	
	③⑤	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		FBを中心に聞き取りを行い、必要に応じて助言をしています	しっかりと時間を作り落ち着いてお話が出来る環境を整えていきます
	③⑥	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者様からの要望がない為、機会を設けていませんが、必要に応じて実施いたします
	③⑦	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		手が空いているスタッフが、適宜、対応できるように心掛けています	しっかりと時間を作り落ち着いてお話が出来る環境を整えていきます
	③⑧	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ブログや元気サーチを用いて定期的に発信を行っています。	保護者様に向けた会報等は作成していませんので、機を見て作成していきます
	③⑨	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵付きのロッカーで保管しています	
	④①	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		気持ちカードやボードを使って発信を促しています	
④②	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		保護者様からの要望がない為、実施していません	

					が、必要に応じて検討していきます	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを作成しスタッフ間で共有しています	保護者様の目につくように事業所内でも掲示していきます
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		利用者様にも参加していただき、定期的実施しています	保護者様の目につくように事業所内でも掲示していきます
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		フェイスシートで情報を共有しています	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		現在、食べ物を提供する機会は少ないですが、提供する際は確認を行っています	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ファイルを作成しスタッフ間で共有しています	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		独自に虐待防止委員会を設置し、研修を実施しています	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		支援計画の説明の際に合わせて説明し、了承をいただいています		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌篠路校

保護者等数（児童数）3：回収数：3 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					1人ずつに合わせた空間を提供いたします
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3					法令基準に則った配置をしています
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3					視覚的にわかりやすく提示する事や声掛けの機会を多く設けています
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					適宜、掃除・除菌を行い清潔な空間を保っています
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3					保護者様からのアセスメント大切に計画を立てています
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3					ガイドラインに則って5領域に関連付けた支援を行っています
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					活動の振り返りを行い、計画の進捗を確認しています
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3					スタッフ間で情報共有をし、活動がマンネリしない様にしています
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1		1		保護者様からご要望があれば実施いたします

								すので、お声掛けください
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					不明な点がありましたら、いつでもお声掛けください
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3					不明点があれば、適宜お声掛けください。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	1	1			現在、専門的な知識を持ったスタッフはいませんが、鋭利、努力いたします
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3					今後も保護者様との会話の時間を大切にしていきます
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3					今後も保護者様との会話の時間を大切にしていきます
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	2			ご要望があれば実施しますので、お声掛けください
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3					気になることがあれば、いつでもお声掛けください
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					今後も保護者様との会話の時間を大切にしていきます
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2			1		HP や元気サーチにて情報を発信していますが、保護者様にも見てもらえるような環境を整えていきます
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					今後も厳重に保管していきます

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3					保護者様にもわかりやすく説明出来る環境を整えていきます
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			1		定期的に訓練を行っていますが、保護者様にも周知できる環境を整えていきます
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3					今後ともお子さんたちに楽しんで通所していただける環境を整えていきます
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3					より良い運営が出来る様に心掛けていきます

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。